

平成27年度 同好会事業報告

上高井掃除に学ぶ 同好会 世話係名 依田周二 会長名 中村真木子

月 日	実施した事業内容	参加人員
8月2日	小布施中学校 掃除に学ぶ会	2人
12月6日	相森中学校 掃除に学ぶ会	4人
3月13日	小布施中学校 掃除に学ぶ感謝の会 参加予定	

夏期同好会では、小布施中学校体育館をお借りして、トイレ掃除を行いました。早朝の六時からとはいえ、自然と汗はしたたり落ちてきます。しかし、その汗が気にならないほど、「便器をきれいにしたい」という思いが高まりました。

今回は、小布施掃除に学ぶ会の方にリーダーをお願いし、ご指導をいただきました。掃除の会に参加すると、非常に多くの道具が準備されていることに驚きます。なかには、ドライバーやプライヤーまであって、「掃除じゃなくて、工事じゃないの？」と感じるほどです。しかし、それら道具の一つひとつの特性を最大限に生かして掃除をしていました。例えば、タワシです。床の汚れを落とす際に使います。リーダーの方が、「歯磨きをするとき歯ブラシの毛先を生かすように、タワシの穂先を生かして床を洗いましょう」と、教えてくださいました。授業の時や、子ども達に何かを話すとき、分かり易く、かつ実生活に即した、“ピンとくる”説明をしたいと思いました。

小布施中学校のトイレはとてもきれいで、普段の掃除に力をいれていることがわかりました。掃除をする前は、「どこを掃除するのだろう」と思いましたが、いざ掃除を始めると、最初見えなかった汚れが目に入ってくるから不思議です。これが、「気づき」につながるのだと実感しました。

十二月には相森中学校で、三月には小布施中学校で掃除に学ぶ会が開催されます。「気づき」の輪が広がることを願っています。

夏期同好会には、小布施の方だけでなく長野市の方、山ノ内町の旅館で働く方など、様々な地域・職種の方々が参加されていました。私たちは教員以外の方と話す機会が少ないです。掃除を通して、多くの人と接し、自分たちの視野を広げていきたいと思いました。

(同好会長 中村真木子)